



2024年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2024年5月14日

上場会社名 大同工業株式会社
コード番号 6373 URL <https://www.did-daido.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 新家 啓史
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役事業本部長 (氏名) 清水 俊弘
定時株主総会開催予定日 2024年6月25日 配当支払開始予定日 2024年6月26日
有価証券報告書提出予定日 2024年6月26日
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 有 2024年5月23日

上場取引所 東

TEL 0761-72-1234

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期の連結業績(2023年4月1日～2024年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	56,041	1.8	227	83.5	778	52.9	342	
2023年3月期	55,054	10.4	1,379	49.1	1,652	47.0	257	

(注) 包括利益 2024年3月期 4,992百万円 (184.5%) 2023年3月期 1,755百万円 (49.5%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年3月期	32.55		1.2	1.0	0.4
2023年3月期	23.88		1.0	2.3	2.5

(参考) 持分法投資損益 2024年3月期 136百万円 2023年3月期 205百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	79,121	36,685	39.4	3,009.72
2023年3月期	73,029	32,276	36.8	2,533.73

(参考) 自己資本 2024年3月期 31,158百万円 2023年3月期 26,888百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年3月期	2,795	2,851	241	8,270
2023年3月期	2,230	4,477	1,377	8,244

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年3月期		0.00		15.00	15.00	159		0.6
2024年3月期		0.00		15.00	15.00	155	46.1	0.5
2025年3月期(予想)		0.00		25.00	25.00		16.2	

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日～2025年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	27,700	0.0	800		800	71.4	600	63.2	57.96
通期	56,800	1.4	2,300	911.6	2,300	195.3	1,600	366.7	154.55

注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期	10,924,201 株	2023年3月期	10,924,201 株
期末自己株式数	2024年3月期	571,722 株	2023年3月期	312,024 株
期中平均株式数	2024年3月期	10,532,274 株	2023年3月期	10,798,266 株

(参考)個別業績の概要

1. 2024年3月期の個別業績(2023年4月1日～2024年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	28,193	2.4	973		311		338	
2023年3月期	27,539	2.4	352		536	65.5	799	

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期	32.15	
2023年3月期	74.01	

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	%	円 銭	%	
2024年3月期	49,711		16,430		33.1	1,585.47		
2023年3月期	45,966		13,944		30.3	1,312.70		

(参考) 自己資本 2024年3月期 16,430百万円 2023年3月期 13,944百万円

2. 2025年3月期の個別業績予想(2024年4月1日～2025年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	%
第2四半期(累計)	14,000	0.6	500		400	366.3	38.60	
通期	29,100	3.2	1,100		1,100		106.15	

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

上記予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予測数値と異なる場合があります。

尚、上記業績予想に関する事項は、3ページ「1. 経営成績等の概況 (4)今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	4
(6) 事業等のリスク	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	5
3. 連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 連結貸借対照表	6
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	8
連結損益計算書	8
連結包括利益計算書	9
(3) 連結株主資本等変動計算書	10
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	12
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(セグメント情報)	13
(1株当たり情報)	14
(重要な後発事象)	14
4. その他	14

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当期における我が国経済は、コロナ禍からの経済活動正常化が進み、緩やかな景気回復基調となりました。しかしながら、世界情勢の緊迫化、原材料価格やエネルギー価格の高騰、長期金利の上昇等により、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような状況のもと、当社グループにおきましては、原材料価格やエネルギー価格の高騰に伴う価格転嫁による採算改善に努めてまいりました。また、本社生産拠点の再編・拡張工事や基幹システムの刷新に向けた取り組みを行うなど、積極果敢に将来を見据えた抜本的な構造改革を推進すると共に、事業領域の拡大と新規事業の創出に向けた活動を推進してまいりました。

売上高につきましては、56,041百万円（前期比1.8%増）となりました。利益面につきましては、原材料価格やエネルギー価格の高騰等の影響を受け、連結営業利益は227百万円（前期比83.5%減）、連結経常利益は778百万円（前期比52.9%減）となり、これに加え当期において特別損失を計上したことから、親会社株主に帰属する当期純利益は342百万円（前期は親会社株主に帰属する当期純損失257百万円）となりました。

セグメント別の概況は次のとおりであります。

①日本

完成車メーカー向け二輪車用チェーン及び自動車用チェーンの受注が好調に推移したものの、利益面では、原材料価格等の高騰に対し、販売価格の改定によるコスト上昇分の価格転嫁など採算面の改善が遅れました。その結果、外部顧客への売上高は26,337百万円（前期比3.3%増）、営業損失は602百万円（前期は49百万円の営業利益）となりました。

②アジア

円安による為替換算の影響を受けたものの、タイにおいて搬送関連設備の納期順延等が発生したことにより、売上高は前期比微減となりました。利益面では、原材料価格等の高騰に対し、販売価格の改定によるコスト上昇分の価格転嫁など採算面の改善が遅れました。その結果、外部顧客への売上高は16,994百万円（前期比0.9%減）、営業利益は395百万円（前期比42.4%減）となりました。

③北米

コロナ特需が継続していた前年からの反動減に加え、完成車メーカー向け二輪車用アルミリムの受注が減少したことや、補修市場向けにおいて、二輪車用チェーンの受注が減少したことにより、外部顧客への売上高は2,929百万円（前期比18.3%減）、営業利益は45百万円（前期比68.5%減）となりました。

④南米

円安による為替換算の影響に加え、二輪車用チェーン及び産業機械用チェーンの受注が好調に推移したものの、利益面では、原材料、物流コストの上昇等の影響を受けました。その結果、外部顧客への売上高は4,997百万円（前期比14.6%増）、営業利益は99百万円（前期比43.3%減）となりました。

⑤欧州

円安による為替換算の影響に加え、補修市場向けにおいて、二輪車用チェーンの受注が好調に推移したことから、外部顧客への売上高は4,782百万円（前期比7.2%増）、営業利益は420百万円（前期比22.1%増）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計年度末の総資産は、受取手形が1,132百万円、機械装置及び運搬具が965百万円、投資有価証券が4,392百万円増加したことなどにより6,092百万円増加し、79,121百万円となりました。

(負債)

当連結会計年度末の負債合計は、借入金が761百万円、繰延税金負債が1,308百万円増加したことなどにより1,682百万円増加し、42,436百万円となりました。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産合計は、その他有価証券評価差額金が3,238百万円、為替換算調整勘定が869百万円増加したことなどにより4,409百万円増加し、36,685百万円となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前連結会計年度末に比べ25百万円増加し、8,270百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は2,795百万円（前期は2,230百万円の獲得）となりました。これは主に税金等調整前当期純利益707百万円（前期は885百万円）、減価償却費3,053百万円（前期は2,903百万円）を計上し、法人税等の支払額827百万円（前期は1,028百万円）等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は2,851百万円（前期は4,477百万円の使用）となりました。これは主に投資有価証券の売却による収入1,410百万円（前期は42百万円の収入）、有形固定資産の取得による支出4,127百万円（前期は3,980百万円の支出）等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は241百万円（前期は1,377百万円の使用）となりました。これは主に、借入金の増加額が519百万円（前期は457百万円の減少）、自己株式の取得による支出187百万円（前期は227百万円の支出）、配当金の支払額159百万円（前期は381百万円）、非支配株主への配当金の支払額191百万円（前期は115百万円）等によるものであります。

キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期
自己資本比率 (%)	33.9	37.0	36.8	39.4
時価ベースの自己資本比率 (%)	15.6	14.2	11.0	10.3
キャッシュ・フロー対有利子負債比率	7.2	6.2	11.2	9.2
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	18.4	24.3	9.2	8.5

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

(注) 1. いずれも連結ベースの財務数値により計算しています。

2. 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しています。

3. キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しています。

4. 有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としています。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、ウクライナや中東の情勢など極めて不透明な状況や、2024年問題から発した働き方改革や物流の問題、日米の金利差による円安傾向の継続など非常に厳しい状況が続くと予想されます。

本年は、『「伝える」「運ぶ」を究める実行力で世界に大同ならではの笑顔を広げます』をスローガンとする第13次中期経営計画（2024年3月期～2026年3月期）の初年度となります。本年度は長年培ってきた自動車・二輪車・産業用など既存事業への技術力を強みに更なる拡販進めると同時に採算改善を進め、高度塑性加工技術、表面処理技術など、磨き上げた技術で新たな市場に果敢に挑戦し、事業課題をやりきることで、創立100周年に向けた更なる成長の土台を構築すると共に、社会の持続的な発展に貢献してまいります。

また、原材料価格の更なる上昇や資源価格の高騰によるエネルギーコスト上昇への対応を喫緊の課題として捉え、引き続き販売価格への転嫁を機動的に行うことで適正な利益の確保に努めてまいります。

次期の業績につきましては、通期の連結業績の見通しとして、下記のとおりを見込んでおります。

なお、前提となる為替レートに関しましては、1米ドル140.00円、1ユーロ155.00円を想定しております。

売上高	56,800百万円
営業利益	2,300百万円
経常利益	2,300百万円
当期純利益	1,600百万円

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

利益配分に当たっては、株主の皆様への利益還元を経営上の重要政策と位置づけ、安定した配当の維持を基本とし、通期の業績、経営環境並びに中長期的な財務体質の強化等を総合的に勘案して配当を行う方針としております。

また、配当性向につきましては、「第12次中期経営計画」の期間中において連結の親会社株主に帰属する当期純利益の15%以上とし、配当の継続的な拡大を目指しております。なお、当期の配当につきましては、年間1株当たり15円とさせていただきます予定です。

次期の配当につきましては、「第13次中期経営計画」におきまして、株主還元の指標として総還元性向25%以上、かつ年間1株当たり15円以上を目標とするとともに、引き続き安定した配当の維持を基本方針とし、年間1株当たり25円とする予定であります。

(6) 事業等のリスク

当社グループの経営成績、株価及び財政状況に重要な影響を及ぼす可能性のあるリスクは以下のものがあります。なお、将来に関する事項の記載については、当連結会計年度末現在において判断したものであります。

① 景気変動について

当社グループは、国内のほか海外市場にも製品を販売しており、各国の市場における急激な景気変動や需要変動が、業績に影響を与える可能性があります。

② 有利子負債依存度について

当社グループは設備投資に要する資金を主に金融機関からの借入金等により調達しており、総資産に対する有利子負債が高い割合で推移しております。近年は低金利の状況が続いておりますが、今後の金利変動によって業績に影響を与える可能性があります。

	2021年3月期 (百万円)	2022年3月期 (百万円)	2023年3月期 (百万円)	2024年3月期 (百万円)
総資産 (A)	67,905	71,490	73,029	79,121
有利子負債額 (B)	25,636	25,065	24,883	25,579
(B) / (A) %	37.8	35.1	34.1	32.3
売上高 (C)	42,478	49,847	55,054	56,041
支払利息 (D)	194	167	242	330
(D) / (C) %	0.5	0.3	0.4	0.6

③ 原材料の市況変動の影響について

当社グループが製造販売しているチェーン、コンベヤ、リム、ホイール、スポーク・ボルト等は主に鋼材、アルミ材を原材料としております。従って、鋼材、アルミ材の市況が変動する局面では、取引先より価格変更の要請の可能性があります。随時市況価格を注視し取引先との価格交渉にあたっておりますが、今後、原材料価格が急激に変動した場合には、業績に影響を及ぼす可能性があります。

④ 為替相場の影響について

当社グループの海外売上高比率は、2021年3月期53.7%、2022年3月期56.0%、2023年3月期59.0%、2024年3月期58.1%とおおむね半分を占めております。当社グループが行う輸出入取引は、商社等を通じて行う円建取引と直接行う外貨建取引がありますが、外貨建取引が増加しており、為替変動の影響が大きくなってきております。このため、為替予約等によるリスクヘッジを行っておりますが、そのリスクを全て排除することは不可能であり、業績に影響を与える可能性があります。

⑤ 品質不良の影響について

当社グループの製品に対する欠陥や品質不良によりクレーム又はリコールが発生した場合には、当社グループ製品に対する顧客の信頼が低下し、業績に影響を与える可能性があります。また、欠陥や品質不良により多額の損害賠償が発生し、製造物責任保険等で賠償額を十分に補填できない場合には、業績に影響を与える可能性があります。

⑥ 競争激化について

現状、複数の企業による激しい価格競争が生じておりますが、より品質の高い低コストの商品を供給できる競合先が台頭し、市場でのシェアを急速に獲得した場合には、当社グループの業績に影響を与える可能性があります。

また、当社グループは付加価値の高い商品を開発するために、投資を積極的に行っているものの、競合他社との激しい競争において、十分な効果が反映されない場合には、業績に影響を与える可能性があります。

⑦ 有価証券投資の影響について

当社グループは、取引金融機関、取引先の銘柄を中心に株式を保有しております。保有株式の個々の銘柄の価格変動が業績に影響を与える可能性があります。

⑧ 各国の社会的・政治的影響について

当社グループの生産拠点において、法律、規制の変更及び政治、経済要因の変動等により生産活動に支障が生じた場合には、業績に影響を与える可能性があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

なお、国際会計基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,289	8,278
受取手形	2,991	4,123
売掛金	8,925	8,375
契約資産	461	235
商品及び製品	5,064	5,178
仕掛品	3,528	4,504
原材料及び貯蔵品	4,461	4,135
その他	2,378	2,364
貸倒引当金	△56	△414
流動資産合計	36,045	36,782
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6,092	5,977
機械装置及び運搬具(純額)	7,368	8,334
土地	3,172	3,275
リース資産(純額)	724	556
建設仮勘定	1,906	2,043
その他(純額)	1,112	1,115
有形固定資産合計	20,377	21,301
無形固定資産		
ソフトウェア	149	230
その他	23	13
無形固定資産合計	173	244
投資その他の資産		
投資有価証券	15,405	19,798
繰延税金資産	280	279
その他	694	679
貸倒引当金	△0	△10
投資その他の資産合計	16,379	20,746
固定資産合計	36,930	42,292
繰延資産		
社債発行費	54	46
繰延資産合計	54	46
資産合計	73,029	79,121

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,154	7,311
短期借入金	5,799	5,433
リース債務	148	150
未払法人税等	328	213
契約負債	198	113
賞与引当金	487	499
役員賞与引当金	10	10
製品保証引当金	58	67
受注損失引当金	—	26
災害損失引当金	—	315
その他	3,145	2,786
流動負債合計	17,330	16,927
固定負債		
社債	5,700	5,700
長期借入金	11,961	13,088
リース債務	1,274	1,207
繰延税金負債	1,105	2,414
退職給付に係る負債	3,109	2,836
長期未払金	187	188
その他	85	72
固定負債合計	23,423	25,508
負債合計	40,753	42,436
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,536	3,536
資本剰余金	3,269	3,270
利益剰余金	13,884	14,068
自己株式	△235	△423
株主資本合計	20,454	20,451
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,978	8,216
為替換算調整勘定	1,407	2,277
退職給付に係る調整累計額	47	212
その他の包括利益累計額合計	6,433	10,706
非支配株主持分	5,388	5,527
純資産合計	32,276	36,685
負債純資産合計	73,029	79,121

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
売上高	55,054	56,041
売上原価	45,111	46,308
売上総利益	9,942	9,732
販売費及び一般管理費	8,563	9,505
営業利益	1,379	227
営業外収益		
受取利息	96	53
受取配当金	366	423
為替差益	151	564
持分法による投資利益	—	136
雇用調整助成金	24	18
その他	168	120
営業外収益合計	807	1,316
営業外費用		
支払利息	242	330
持分法による投資損失	205	—
関係会社貸倒引当金繰入額	—	350
その他	86	84
営業外費用合計	535	765
経常利益	1,652	778
特別利益		
固定資産売却益	44	9
投資有価証券売却益	10	1,083
特別利益合計	54	1,092
特別損失		
固定資産売却損	7	1
固定資産除却損	43	32
減損損失	770	594
災害による損失	—	381
関係会社株式評価損	—	153
特別損失合計	821	1,163
税金等調整前当期純利益	885	707
法人税、住民税及び事業税	693	559
法人税等調整額	223	△166
法人税等合計	917	393
当期純利益又は当期純損失(△)	△32	314
非支配株主に帰属する当期純利益又は非支配株主に 帰属する当期純損失(△)	225	△28
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に 帰属する当期純損失(△)	△257	342

(連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
当期純利益又は当期純損失(△)	△32	314
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	414	3,197
為替換算調整勘定	1,407	1,268
退職給付に係る調整額	△43	165
持分法適用会社に対する持分相当額	8	46
その他の包括利益合計	1,787	4,678
包括利益	1,755	4,992
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	1,076	4,615
非支配株主に係る包括利益	678	377

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	3,536	3,267	14,524	△8	21,321
当期変動額					
剰余金の配当			△382		△382
連結子会社株式の取得による持分の増減		1			1
親会社株主に帰属する当期純損失(△)			△257		△257
自己株式の取得				△227	△227
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	1	△640	△227	△866
当期末残高	3,536	3,269	13,884	△235	20,454

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	4,561	446	90	5,098	4,829	31,249
当期変動額						
剰余金の配当						△382
連結子会社株式の取得による持分の増減						1
親会社株主に帰属する当期純損失(△)						△257
自己株式の取得						△227
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	416	961	△43	1,334	558	1,893
当期変動額合計	416	961	△43	1,334	558	1,027
当期末残高	4,978	1,407	47	6,433	5,388	32,276

当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	3,536	3,269	13,884	△235	20,454
当期変動額					
剰余金の配当			△159		△159
連結子会社株式の取得による持分の増減		0			0
親会社株主に帰属する当期純利益			342		342
自己株式の取得				△187	△187
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	0	183	△187	△3
当期末残高	3,536	3,270	14,068	△423	20,451

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	4,978	1,407	47	6,433	5,388	32,276
当期変動額						
剰余金の配当						△159
連結子会社株式の取得による持分の増減						0
親会社株主に帰属する当期純利益						342
自己株式の取得						△187
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	3,238	869	165	4,272	139	4,412
当期変動額合計	3,238	869	165	4,272	139	4,409
当期末残高	8,216	2,277	212	10,706	5,527	36,685

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	885	707
減価償却費	2,903	3,053
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	25	△156
受取利息及び受取配当金	△463	△476
持分法による投資損益 (△は益)	205	△136
支払利息	242	330
為替差損益 (△は益)	△52	△367
減損損失	770	594
売上債権の増減額 (△は増加)	△685	△74
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△823	△5
仕入債務の増減額 (△は減少)	△269	△75
投資有価証券売却損益 (△は益)	△10	△1,083
関係会社株式評価損	—	153
災害による損失	—	315
その他	267	612
小計	2,994	3,391
利息及び配当金の受取額	505	511
利息の支払額	△242	△329
災害損失の支払額	—	△65
法人税等の還付額	—	115
法人税等の支払額	△1,028	△827
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,230	2,795
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	—	△82
投資有価証券の売却による収入	42	1,410
定期預金の預入による支出	△150	△43
定期預金の払戻による収入	150	84
有形固定資産の取得による支出	△3,980	△4,127
有形固定資産の売却による収入	116	29
無形固定資産の取得による支出	△81	△133
関係会社貸付けによる支出	△350	—
関係会社株式の取得による支出	△150	—
その他	△74	13
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,477	△2,851
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	187	120
長期借入れによる収入	500	2,180
長期借入金の返済による支出	△1,144	△1,782
社債の発行による収入	2,500	—
社債の償還による支出	△2,500	—
自己株式の取得による支出	△227	△187
配当金の支払額	△381	△159
非支配株主への配当金の支払額	△115	△191
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△1	△56
その他	△193	△165
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,377	△241
現金及び現金同等物に係る換算差額	389	322
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△3,235	25
現金及び現金同等物の期首残高	11,479	8,244
現金及び現金同等物の期末残高	8,244	8,270

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、主に二輪車部品等を生産・販売しており、国内においては当社及び国内子会社が、海外においては、タイ、インドネシア、中国、インド、ベトナム、マレーシア、フィリピン、アメリカ、ブラジル、イタリアの各現地法人が、それぞれ担当しております。各現地法人はそれぞれ独立した経営単位であり、取り扱う製品について包括的な戦略を立案しておりますが、経済的特徴・製品そして市場等の類似性を勘案し、地域ごとに集約して、「日本」、「アジア」、「北米」、「南米」及び「欧州」の5つを報告セグメントとしております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表を作成するために採用される会計方針に準拠した方法であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。セグメント間の内部売上高又は振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント						調整額 (注1)	連結 財務諸表 計上額 (注2)
	日本	アジア	北米	南米	欧州	計		
売上高								
外部顧客への売上高	25,497	17,151	3,584	4,361	4,459	55,054	—	55,054
セグメント間の内部売上高又は振替高	8,907	782	—	1	4	9,696	△9,696	—
計	34,405	17,934	3,584	4,362	4,464	64,750	△9,696	55,054
セグメント利益	49	687	144	176	343	1,401	△21	1,379
セグメント資産	58,481	19,118	2,457	3,380	1,447	84,885	△11,855	73,029
その他の項目								
減価償却費	1,761	1,015	24	106	22	2,929	△25	2,903
減損損失	244	543	—	—	—	788	△17	770
持分法適用会社への投資額	4,468	—	87	—	—	4,556	—	4,556
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	2,573	1,757	216	150	2	4,700	△25	4,675

(注) 1 セグメント利益、セグメント資産、その他の項目の減価償却費、減損損失、有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益は連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント						調整額 (注1)	連結 財務諸表 計上額 (注2)
	日本	アジア	北米	南米	欧州	計		
売上高								
外部顧客への売上高	26,337	16,994	2,929	4,997	4,782	56,041	—	56,041
セグメント間の内部売上高又は振替高	8,444	853	4	1	—	9,303	△9,303	—
計	34,782	17,847	2,933	4,998	4,782	65,344	△9,303	56,041
セグメント利益又は損失 (△)	△602	395	45	99	420	359	△131	227
セグメント資産	62,758	19,659	2,383	4,207	1,768	90,777	△11,655	79,121
その他の項目								
減価償却費	1,911	967	38	130	28	3,077	△23	3,053
減損損失	594	—	—	—	—	594	—	594
持分法適用会社への投資額	4,587	—	71	—	—	4,658	—	4,658
有形固定資産及び無形 固定資産の増加額	2,780	984	81	193	11	4,051	△79	3,972

(注) 1 セグメント利益又は損失、セグメント資産、その他の項目の減価償却費、減損損失、有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益又は損失は連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり純資産額	2,533.73円	3,009.72円
1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失(△)	△23.88円	32.55円

(注) 1. 当連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。なお、前連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、1株当たり当期純損失であり、また、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失(△)		
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△) (百万円)	△257	342
普通株主に帰属しない金額 (百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△) (百万円)	△257	342
普通株式の期中平均株式数 (千株)	10,798	10,532

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. その他

役員の異動

役員の異動につきましては、本日2024年5月14日公表の「組織改正及び人事異動に関するお知らせ」をご覧ください。